

Bコース①【介護と仕事の両立推進事業】

取組の実施状況

企業名	GAOGAO 株式会社			
所在地	東京都港区赤坂二丁目 5 番 8 号			
業種	(G) 情報通信業			
常用労働者数	12 名			
事業内容	開発受託事業、プログラミング教育、DX・EX・AI 支援事業			
ホームページ	https://gaogao.asia/			
1 ニーズ調査				
① 実施日	2026 年 1 月 13 日			
② 方法	Google Form にて実施			
③ 回収率	対象者（都内勤務全従業員）12 名のうち回収数 10 名 回収率 83 %（回収数／対象者）			
④調査結果概要	（調査により明らかになった課題） ・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について 回答者 10 名全員（100%）が「介護をした経験がない」と回答しており、社内に介護と仕事を両立した経験を持つ従業員がいないため、具体的な両立のイメージが湧きにくく、漠然とした不安が生じやすい環境にある。 ・今後の従業員の介護見込みについて 親族が介護を担うと想定している割合が高いが、状況の変化により本人が主担当にならざるを得なくなった際、準備不足から仕事に支障が出る可能性がある。 ・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 社内制度・公的制度ともに認知度が極めて低く、介護に直面した際に「どこに相談し、何を利用すればよいか」を判断できる従業員がほぼいない。 ・介護と仕事の両立に関する不安について 制度への無知とキャリアへの懸念が、継続就業への自信のなさに直結していると考えられる。特に「昇進への影響」を懸念する声が一定数あることは留意すべき点である。 ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 職場環境自体は「残業が少なく、休暇が取りやすく、人間関係も良い」という両立に最適な状態であると考えられるが、肝心の「制度」が認知されていないため、この優れた環境が両立に活かされるイメージを従業員が持てていない。			
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況				
① 設置日	2025 年 11 月 21 日			
② メンバー	総計 3 名（うち都内勤務の従業員 3 名） （メンバー内訳）代表取締役、開発事業部担当、事務担当			
③運営状況	開催日	開催時間	検討内容	参加者数
	11 月 21 日	10：00～10：30	活動内容及びスケジュールの確認	3 名
	1 月 19 日	11：30～12：00	調査結果確認、取組案の議論	3 名
	1 月 22 日	11：00～12：00	取組案について意見交換、確定	3 名
	1 月 23 日	13：00～14：00	顧問社労士との育児介護休業規程・労使協定案の確認	3 名
3 策定した取組計画（内容及び取組時期）				

2026 年 1 月～	育児介護休業規程の設定および社内への継続的な周知
2027 年 1 月～	介護全般に関するセミナーないし社内情報共有会の企画・実施
4	経営者・管理職への体験型研修の実施
有り・無し （いずれかに○）	

